

オンラインで使える本や論文を探す方法

図書館や大学に来られないときでも利用できる、電子ブックや電子ジャーナルを探す方法をご紹介します。

- Step 1 : 千葉大にある資料を探す
- Step 2 : 千葉大で読める電子ジャーナルを探す
- Step 3 : 論文を探す
- Step 4 : 千葉大にない資料を探して手に入れる

Step1 電子ブックを探す <https://alc.chiba-u.jp/entry/search.html>

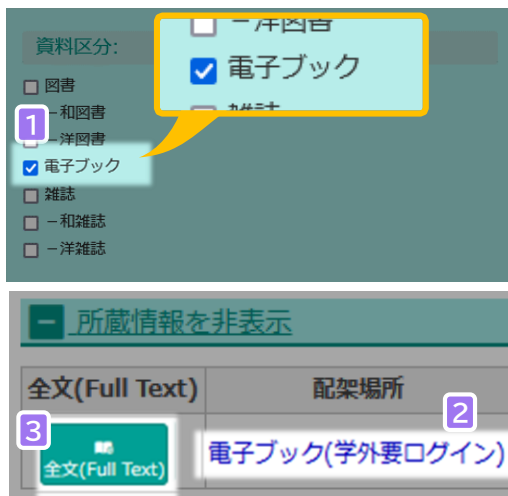
千葉大で利用できる電子ブックを探すときには、

[千葉大学蔵書検索 \(OPAC\)](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_search/) https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_search/

OPACでは紙の本だけでなく、パソコンやスマホで読める電子ブックも探せます。

通常、電子ブックを利用するときは、千葉大無線LANなどの学内ネットからの利用となりますが、多くの電子ブックは、**ログイン**することで大学外からも利用できます。

- 1 検索する際に、詳細検索画面左側の「資料区分」の**電子ブック**にチェックを入れます。
- 2 詳細画面で、「配架場所」が**電子ブック (学外要ログイン)** となっていれば、学外から利用できます。
- 3 **全文(Full Text)** ボタンを押します。
- 4 電子ブック提供元のWebサイトが表示されます。ログイン画面にアクセスします。
 - ⚠ ログイン画面へのアクセス方法は提供元によって異なります。くわしくは、[学外からデータベースを利用する方法](#)をご覧ください。
- 5 ログイン画面で、統合情報センターの利用者番号とパスワードを入力してログインします。



学外からデータベースを利用する方法

Step2 電子ジャーナルを探す

電子ジャーナルとは、Web上にある雑誌で、中に掲載している論文もオンラインで読むことができます。基本は学内でのみ読むことができますが、一部の電子ジャーナルは学外からも読むことができます。

[電子ジャーナルAtoZ](https://publications.ebsco.com/?custld=s9968004&groupid=main&profileld=pfui) <https://publications.ebsco.com/?custld=s9968004&groupid=main&profileld=pfui>

検索結果画面で、**Free**または**学外から利用可**と表示されるものは、学外からも利用することができます。

⚠ ログイン画面へのアクセス方法は提供元によって異なります。

くわしくは、[学外からデータベースを利用する方法](#)をご覧ください。



オンラインで利用できる本や論文を探す方法

Step3 論文を探す <https://alc.chiba-u.jp/db/index.html>

論文とは学術的な研究テーマについてまとめたもので、多くの場合、雑誌の中に掲載されています。
OPACや電子ジャーナルAtoZでは雑誌の中の一部である論文を検索することはできません。

■ 日本語の論文をさがすとき

CiNii Research

<https://cir.nii.ac.jp/> ▶

CiNii Researchは、検索だけならログインなしで利用できますが、ログインすることで、千葉大で読める論文かどうかすぐにわかって便利です。

- ① 画面右上「ログイン」>所属機関リストから「千葉大学」を選択>利用者番号とパスワードでログインします。
- ② 「論文」タブを選んで検索
- ③ 詳細画面で **@千葉大** をクリックすると、その論文が掲載されている電子ジャーナルが [電子ジャーナルAtoZ](#) で自動的に検索され、論文の本文が利用できるかをチェックできます。または、以下のようなボタンがある場合、クリックすると本文を読める可能性があります。

機関リポジトリ

DOI

■ 外国語の論文をさがすとき

Web of Science

<https://www.webofscience.com/wos/> ▶

Web of Scienceを学外から利用するには、ログインが必要です。
ここでは[MyLibraryにログインして学外から利用する方法](#)を紹介します。

- ① アカデミック・リンク・センター／附属図書館Webサイトから **MyLibrary ログイン** をクリック
- ② 学生証番号／職員番号とパスワード(Moodle、千葉大無線LANと共通)を入力してログイン
- ③ 「リモートアクセス」リンクをクリック
- ④ 表示されたページで「Web of Science」の **▶ 利用する** をクリック
- ⑤ 論文を検索
- ⑥ 読みたい論文の **@千葉大** をクリックすると、その論文が掲載されている電子ジャーナルが [電子ジャーナルAtoZ](#) で自動的に検索され、論文の本文が利用できるかをチェックできます。または、画面左側の「オープンアクセス」を選択して絞り込みを行うと、無料で公開されている論文だけを探すことができます。

Step4 おすすめのツール・Webサイト

学外から利用できる本や論文を探すのに便利な、無料のおすすめツールやWebサイトを紹介します。

Google Scholar

<https://scholar.google.co.jp/schhp?hl=ja>

分野や出版国を問わず、学術的な文献を幅広く検索したいときに使えるツールです。

国立国会図書館デジタルコレクション

<https://dl.ndl.go.jp/ja/>

国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。
すぐに読めるもの、利用者登録をすると読めるもの、国立国会図書館に行くと読めるものがあります。

EndNote Click

<https://kopernio.com/>

見つけた論文が無料公開または千葉大で契約されていればリンクボタンを表示してくれる、Webブラウザのプラグイン。利用にはユーザー登録が必要です。